

2022年4月24日（日）メッセージアウトライン 「恵みを受ける者」

聖書箇所：ヤコブの手紙4：6～12

タイトル：「恵みを受ける者」

テーマ：イエス・キリストを救い主として信じる者には、聖霊が心の内に住んでくださることを、前回お話いたしました。

どんなに立派な教えであっても、それを実行したいと願っても、私たちにはできないことばかり言われているのであれば、それは所詮、絵に描いた餅にすぎません。

しかし、クリスチャンには聖霊が与えられています。この聖霊の語りかけに耳を傾け、お従いしたいと心から願い、お従いできるように祈るなら、神は必ずその力を与えてくださいます。

今日の聖書のみ言葉も、私たちの力では成し得ないことばかりです。にもかかわらず、そのみ言葉に従う者には「神はさらに豊かな恵みを与えてくださる」と約束が書かれています。神は約束だけ与えて、あとは知らんふりなされる方ではありません。神からのさらに豊かな恵みを受けるための秘訣をヤコブは教えてくれています。これを実現可能にして下さるお方は聖霊です。

神のみ言葉を絵に描いた餅に終わらせないために、「神からのさらに豊かな恵みを受ける」秘訣と注意点を見てまいりましょう。

1. 神はどのような人に、恵みを与えようとしておられるのか？

①へりくだった者（6節）

「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」

*イエス様の教え（マタイ23：12）

「だれでも、自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされる」

*詩篇138：6 *箴言3：34

②神に従い、悪魔に対抗する者（7節）

*エペソ4：27 「悪魔に機会を与えないようにしなさい」

*エペソ6：11～18 「悪魔の策略に対して堅く立つことができるように、神のすべての武具を見につけなさい」

<神の武具とは？>・・・腰に真理の帯、胸に正義の胸当、足に福音の備え、信仰の盾、救いのかぶと、御霊の剣（神のことば）、武具ではないが御霊による祈り

③神に近づく者（8節）

*「信仰がなければ、神に近づくことはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神がご自分を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならぬのです。」（ヘブル11：6）

*「したがってイエスは、いつも生きていて、彼らのためにとりなしをしておられるの

で、ご自分によって神に近づく人々を完全に救うことがお出来になります。」(ヘブル 7:25)

*「心に血が振りかけられて、邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われ、全き信仰をもって真心から神に近づこうではありませんか。」(ヘブル 10:22)

④きよくされた者(8, 9節)

*罪人たち、手をきよめなさい。(行いを改めなさい)

二心の者たち、心を清めなさい。(心の内にある罪を悔い改めなさい)

*いかなる時も自分の罪に気づいたら、悔い改め、その罪を嘆き悲しみ、泣き、神に心を向けて赦しを体験することが重要

⑤再び、主の前にへりくだる者

神はどのような人に恵みを与えようとしておられるのか？ 結局はへりくだった者から始まって、主の御前にへりくだった者に、神のさらなる恵みを与えられるということ

2. 互いに悪口を言い合ったり、さばき合うことをやめなさい

私たちが高慢になっているときに、ついついやってしまうことへの厳しい戒め

①それをやめよという理由

その人は律法の悪口を言い、律法を裁いていることになる。

②ここで語られている律法とは何でしょう？

*ここでの律法とはモーセの律法のことではない。

- ・ヤコブ 1:25 と 2:12 に記されている「自由をもたらす完全な律法」のこと
- ・マタイ 22:37~40 (神を愛し、隣人を自分自身のように愛すること)
- ・神のみが律法を定め、さばきを行なうお方

3. 結論

ここまですを振り返ってみますと、ヤコブは御霊に満たされ導かれているクリスチャンがさらに豊かな恵みを受ける秘訣を教えてくれていることがわかります。

不思議なことにその秘訣をいくつか語っているのですが、ぐるりと一巡りして結局は、神の御前にへりくだる人生こそ、恵みを受ける秘訣だと言うのです。

父なる神様に対するイエス様の徹底的な従順は、イエス様の父なる神様への愛と人間に対する愛の表れであり、神の御子が私たちと同じ人間としてこの世に来てくださったことこそ、謙遜の極みであることをしっかり心に留めましょう。神の前にへりくだることのお手本を神の御子ご自身が示してくださったのです。

この救い主イエス様を通して、なお神に近づき、神を愛し、神が愛しておられる人々を愛し抜いて行こうではありませんか。

十字架の死にまで従われたイエス様の謙遜を決して忘れることのないように、新たな一週間もこの世にではなく、ただ主なる神に謙遜に仕えて、主の恵みを受ける者とされますように。